

春躍る—信州の四季を撮り続けて—

長野市郊外に「丹霞郷」と呼ばれる桃の花が美しく咲く場所があると聞いて出かけました。正面に黒姫山と妙高がスッキリと立ち、なるほどと思わせる景観でしたが花の満開に出会うには実は4年かかりました。その間、地元で知られた見事な桜の老木を教えてもらったり、撮影用に林檎畠の脚立をおばさんから借りたりと楽しい出会いがありました。やっと撮影できた「春躍る」は私の心象風景そのままだと、妻が付けてくれた題名です。

会員 荒井 洋一

